

エージェント
サポート

チュートリアル
(0の部屋)

チュートリアル（0の部屋）

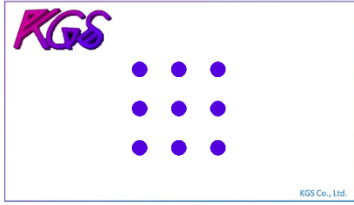
・ストーリー説明

「動画にあったとおり、あなたたちにはKGS第一研究所に潜入してもらいます。入ってすぐはオフィスで、そこでセキュリティを解除したうえで、実験室に進み、ウイルスを回収してもらいます。しかし、探索を進める中で更なる探索が必要だと判断したら、探索を続行しても構いません。それでは頑張ってください。」

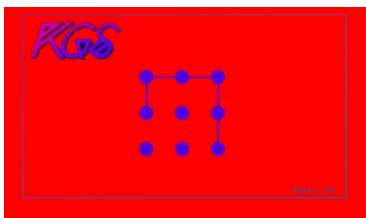
・トランシーバーの説明・確認

「これが通信用のトランシーバーです。この横のボタンを押すところからの音を送信され、話すと相手からの音を受信します。同時に押すと警報音が鳴るので話終わりにオーバー、どうぞなどというときかもしれません。また、上部の音量つまみ、CH操作ボタンは触らないでください。」

パスワードの説明



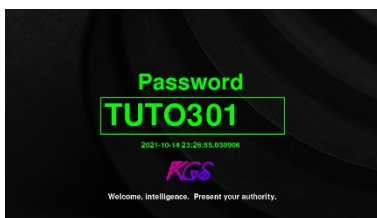
(PCに表示されている画面を指して)
「これは、この先のオフィスに入るためのパスワードです。正しい経路をなぞると解除されます。」



(正しくない経路をなぞって)
「間違った経路を通ると解除されません。」

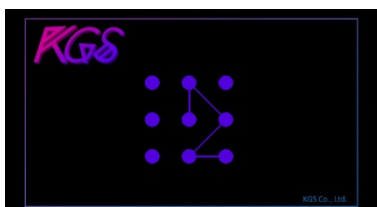
「正しい経路はハッカー側に表示されます。」

(PCに貼ってあるパスワードを指して)
「このパスワードはハッカー側に正しい経路を表示させるためのコードです。トランシーバーでこのパスワードを伝えて下さい。」



【ハッカー側の画面】

(正しいパスワード)



(その後に表示される画面)

パスワードの説明

(パスワード入力に失敗したら)

「もう一度、ゆっくりとパスワードを伝えて下さい。」

【TUTO301 → PUP0301 のような聞き間違いが多い】

(パスワード入力に成功したら)

「正しい経路が表示されたようです。」

互いに見えているものを相手に伝えて下さい」

(伝えることに困っていた場合)

- ・ 点が 3×3 の正方形のように配置されている

のように、具体的かつ客観的に伝えることをアドバイス

(ハッカー側が経路を伝え始めたら)

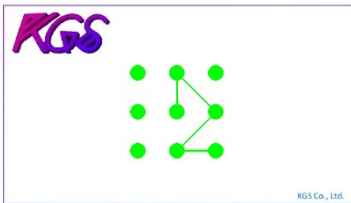
- ・ 指示された通りに経路をなぞって下さい。

等言って様子を見る

(つまっているようだったら)

「少し貸していただけますか。」

- ・ 相手の指示に従いながら正しいパスワードをなぞる



(正しいパスワード)

「オフィスへの扉が開いたようです。」

この先様々な困難が予想されますが、ハッカーと協力して乗り越えてください。世界の命運はあなた達に託されています。」

オフィス
(1の部屋)

オフィス（1の部屋）

- ・ オフィスの説明

- ・ 地図，書類，ウイルス情報が隠されているPCと，研究室へのパスワードとなるPCがあることを説明

「ここがKGS第一研究所のオフィスです。ここには研究に関する書類や施設全体の地図、研究員が使っているPC、実験室につながる扉のロックシステムがあります。」

以下の順番で案内

1.地図

現在地，隣の実験室（別館），サーバー室には言及しない

（お客さんが地図を見たら、地図を指さしながら）

「私たちがいるのがこの別館の第一研究室、隣が第一実験室です。」

＊地図に興味を示さななかったら誘導し、説明する

2.研究室へのパスワード

「ダイアルパスワードの説明」参照

3.ウイルス情報が隠されているPC

「オフィスPCタスクの説明」参照

ハッカー側にパスワードを伝えたあとは，エージェントの手が空く
そうしたら次へ案内する

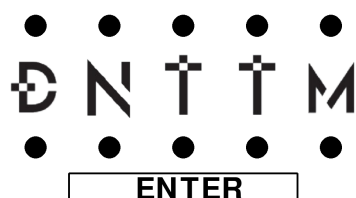
4.書類

学名があるものに注意（ブラフ含む）

（お客さんが書類を見たら）

「学術名のついたものは重要なウイルスかもしれません。」

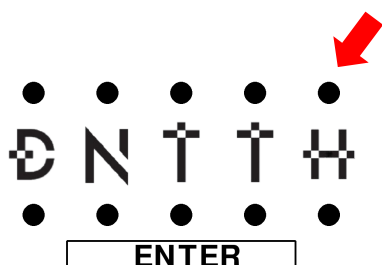
ダイアルパスワードの説明



(PCに表示されている画面を指して)
「これは、この先の研究室に入るためのパスワードです。」

「ここでハッカーに何が見えているかを報告してください」

(互いの意思疎通が取れたことを確認する)



(黒丸を押して文字を変える)
「この黒い丸を押すと文字が変わります。文字を変えて正しいパスワードに変えてください」



(ENTERを押す)
「パスワードを決めたらENTERを1回押して下さい。間違っていると解除されません。」

「パスワードの特定方法を説明します。パスワードは英単語です。

ハッカーは候補となる20個の単語が書かれた表を持っています。」

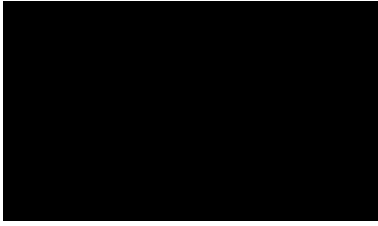
(黒丸を押して文字を変えて)

「その中の1つだけを、このように文字を変えることですることができます。それがパスワードです。」

(エージェント用指示書を渡して)

「詳しいことはこれを見てください。」

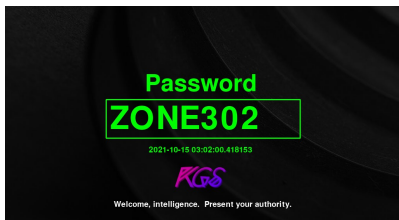
オフィスPCタスクの説明



・このときPCの画面は黒色
(デスク上のPCを指して)
「このPCにウイルスに関する情報が存在
する可能性が高いです。」

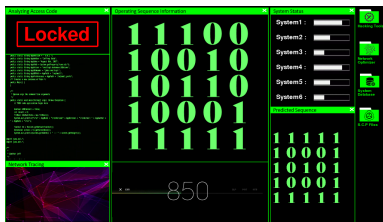
(PCに貼ってあるパスワードを指して)
「これは、このPCに侵入するためのパス
ワードです。ハッカーに伝えて下さ
い。」

(パスワードが伝わったら)
「ハッカーがPCに侵入しようとしている間に、オフィス
内を探索してウイルスについての情報を集めて下さ
い。」



【ハッカー側の画面】

(正しいパスワード)



(その後に表示される画面)

研究室 (2の部屋)

研究室（2の部屋）

- ・ 研究室の説明

- ・ タスクの説明

「ウイルス分析の説明」参照

swと圧力レベルを記憶しないといけないことを伝える

- ・ 書類

手記

メモ（赤ペン）：Project-Kの資料

→絶対に見せる

（お客さんがスルーしたら）

「これはKGSの企画書でしょうか、、、？何やら企んでいるようですが」

- ・ ウイルス回収の説明（ハッカー側）

→気づかなければ箱にサンプルを収納させる

（ウイルスの処理に困っていたら）

「ハッカーにウイルス回収の方法について聞いてみてはどうでしょうか？」

（ハッカーが対応できなければ）

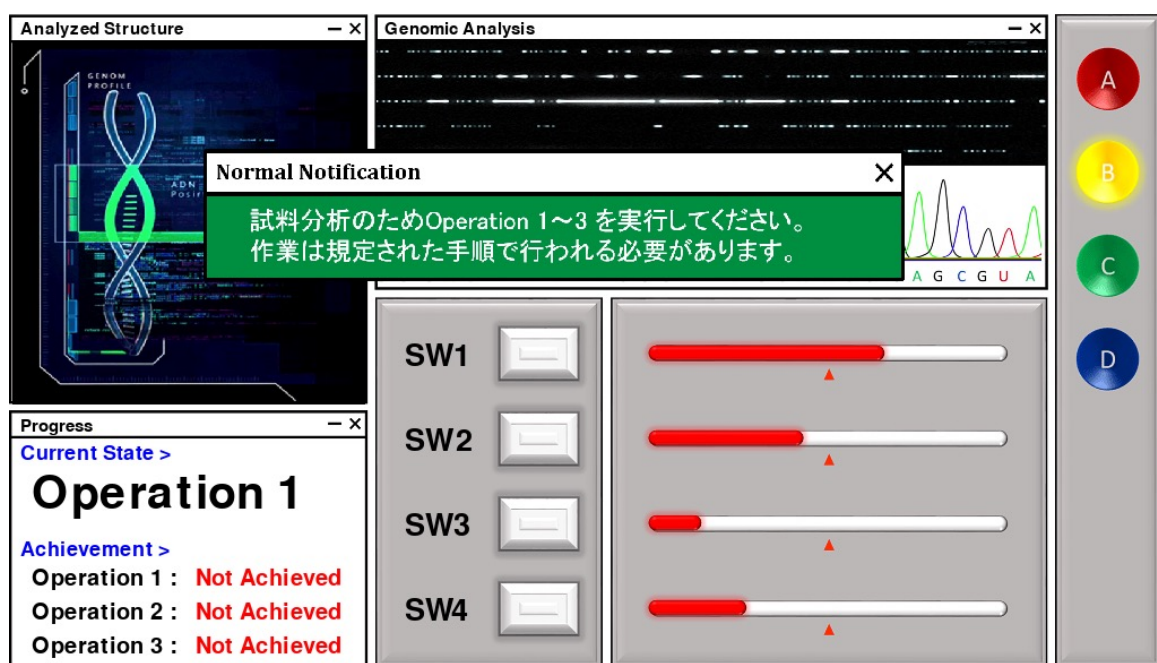
「おや、廊下になにやら試験官が入りそうなはこがありますね。」

ウイルス分析の説明



(PC横の試験管を指して)
「これらは4種類のウイルスのサンプルのようです。」

(PCに表示されている画面を指して)
「ウイルスの分析装置をこのPCを使って操作してください。」



スイッチ
SW1 - 4

圧カレベル

ランプ

(メッセージを読んでもらったら, ×で消す)
「装置には4つのスイッチと, 圧カレベル, ランプが表示されています。」

ハッカーの指示に従ってスイッチを正しい順番で押して下さい。」次のページへ続く

ウイルス分析の説明

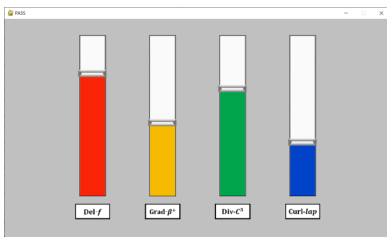
「Operationを正しく実行するには、各Operationで押したスイッチの番号と、その右の圧力レベルの高さの両方を覚える必要があります。絶対に忘れないようにして下さい。」

「Operationを正しく実行できなかった場合、初めから操作をやり直さなければいけません。」

(Operation1の後、緊急タスクが発生する)

「予期せぬ事態が発生したようです。」

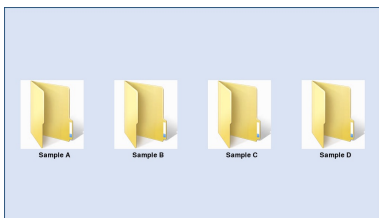
ハッカーの指示に従って問題を解決してください。」



(互いに状況を報告させる)

- ・何をすればいいかわからなくて止まっていたら、

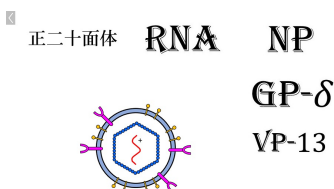
白いバーをクリックして上下に動かせることを伝える



(Operation3を完了すると

分析結果が表示される)

「分析結果が表示されました。」



(Fileを開かせて

ハッカーに報告させる)

サーバー室
(3の部屋)

迷路（3の部屋）

- ・ダクト前での説明

「この先は、サーバー室、でししょうか。必ず散布計画を停止してきてください！命運を祈ります。」

- ・迷路内にある謎の説明はしない
→迷路に入ってすぐの場所に謎について書かれている
それを読んでもらう
- ・サンプルをもとの場所に戻す
- ・スリッパ回収